

12月のスケジュール

Kawasaki ART Center

川崎市アートセンター

December 2025 No.211

12

11/29国
~12/28回
◆12/8(月)休館
◆12/29(月)~1/3(土)
年末年始休館

●全席指定席 ●ご鑑賞の3日前より購入可能(窓口9時~/オンライン10時30分~/※12/8(月)は窓口販売はありません ●111席+車いす席2席

11/29国 30回	10:00 フジコ・ヘミング [1h31] ♣HELLO! MOVIEアプリ対応	12:05 兄を持ち運べるサイズに [2h06]	14:45 旅と日々 [1h29]	16:45 ハード・トゥルース 母の日に願うこと [1h37]	18:55 兄を持ち運べるサイズに [2h06]
MMC12/1回	10:00 兄を持ち運べるサイズに				
2四	10:00 フジコ・ヘミング 永遠の音色 [1h31] ♣HELLO! MOVIEアプリ対応 ◆12/1(月)休映	♣UDCastMovieアプリ対応	♣UDCastMovieアプリ対応		♣UDCastMovieアプリ対応
3回		〈MMC〉12/1(月)は10:00	◆12/1(月)休映	◆12/1(月)休映	◆12/1(月)休映
4回					
5回					
12/6土	10:00 兄を持ち運べるサイズに [2h06]	12:40 佐藤忠男、映画の旅 [1h38]	15:00 ネタニヤフ調書 汚職と戦争 [1h55]	17:25 手に魂を込め、歩いてみれば [1h53]	19:50 旅と日々 [1h29]
7回					
8回	♥10(水)保育付き上映 ♣UDCastMovieアプリ対応 ◆12/8(月)休館	♣UDCastMovieアプリ対応 ◆12/8(月)休館	◆12/8(月)休館	◆12/8(月)休館	◆12/7(日)・8(月)休映
9回					
10回					
11回					
12回					
12/13日	10:00 佐藤忠男、映画の旅 [1h38] ♣UDCastMovieアプリ対応 ◆12/15(月)休映	12:10 兄を持ち運べるサイズに [2h06] ♣UDCastMovieアプリ対応 ◆12/15(月)休映	14:50 手に魂を込め、歩いてみれば [1h53] ◆12/15(月)休映	17:15 ネタニヤフ調書 汚職と戦争 [1h55] ◆12/15(月)休映	19:40 レッツ・ゲット・ロスト 4Kレストア [1h59] ◆12/14(日)・15(月)休映
14回					
15回					
16回					
17回					
18回					
19回					
12/20土	10:00 落下の王国 4Kデジタルリマスター [2h] MMC22回10:00 兄を持ち運べるサイズに	12:30 女性の休日 [1h11] ◆12/22(月)休映	14:15 兄を持ち運べるサイズに [2h06] ♣UDCastMovieアプリ対応 〈MMC〉12/22(月)は10:00	16:55 レッツ・ゲット・ロスト 4Kレストア [1h59] ◆12/22(月)休映	19:25 バレンと小刀 時代をつなぐ浮世絵物語 [1h50] ◆12/21(日)・22(月)休映
21回					
23回	10:00 落下の王国 4Kデジタルリマスター [2h] ◆12/22(月)休映				
24回					
25回					
26回					
12/27土	10:00 バレンと小刀 [1h50] 28回 27(土)舞台挨拶※予告なし	12:20 女性の休日 [1h11]	14:00 石炭の値打ち [2h48] ※途中休憩あり	17:30 落下の王国 4Kデジタルリマスター [2h]	20:00 兄を持ち運べるサイズに [2h06] ◆12/28(日)休映
28回					
【年末年始休館】12/29(月)~1/3(土)は休館。年始は1/4(日)より上映いたします。					

『女性の休日』『石炭の値打ち』は1/4(日)以降も上映予定 ※上映時間は変わります

🎤 舞台挨拶
※上映後 ※ゲストは予定

『佐藤忠男、映画の旅』
※決まり次第
お知らせいたします。

『バレンと小刀』
12/27(土)10:00の回
松本貴子監督

♥ 保育付き上映 (要予約) ※詳細は中面をご覧ください。
『兄を持ち運べるサイズに』12/10(水)10:00の回

チケット料金 ※ムビチケはご利用できません	一般	大学・専門 高校生	会員 シニア	障がい者 付添 (1名まで)	高校生 以下
通常料金	2000円	1000円	1300円	1000円	800円

●全席指定席 ●チケットはご鑑賞の3日前より購入可能
窓口9時~/オンライン10時30分~/上映30分前まで オンライン購入サイト▶

川崎市アートセンター

〒215-0004 川崎市麻生区万福寺6-7-1
TEL. 044-955-0107 FAX. 044-959-2200
E-mail. info@kawasaki-ac.jp
公式サイト https://kawasaki-ac.jp
小田急線「新百合ヶ丘駅」北口より徒歩3分
※当館に駐車場はございません

川崎市アートセンター
kawasaki ART center

川崎市の文化を
アートでつなぐ

アルテリオ・シネマニュース 2025年12月号 No.211

Kawasaki ART Center

川崎市アートセンター

11/29国~12/28回
上映スケジュール

12

新百合ヶ丘の映画館。ミニシアター。

映画の旅を
アートセンター

川崎市アートセンター
kawasaki ART center

旅と日々
兄を持ち運べるサイズに
佐藤忠男、映画の旅
フジコ・ヘミング
永遠の音色
ハード・トゥルース
母の日に願うこと
手に魂を込め、歩いてみれば
ネタニヤフ調書
汚職と戦争
レッツ・ゲット・ロスト
4Kレストア
女性の休日
落下の王国
4Kデジタルリマスター
バレンと小刀
時代をつなぐ浮世絵物語
石炭の値打ち

川崎市アートセンター シネマニュース12月号No.211 2025(令和7)年11月19日 発行:川崎市アートセンター 発行責任者:関敬秀 編集責任者:戸村陽子 デザイン:中野香

兄を持ち運べるサイズに

2025年 | 日本 | カラー | ビスタ | 2h06 | DCP



11/29(土)▶12/27(土)
♥保育付き上映
♣UDCastMovie対応

監督・脚本:中野量太
原作:村井理子「兄の終い」
出演:柴咲コウ、オダギリジョー、満島ひかり、青山姫乃、味元羅大

ダメ兄が突然死んで“家族”が再結集
後始末に奔走する、泣き笑いの4日間

『浅田家!』から5年ぶりの中野量太監督最新作は、実話をもとにした家族の再会物語。作家の理子はある日警察からの電話で兄の急死を知る。幼いころから何事もいい加減だった兄が死んだ東北の町に着いた彼女は、兄の元妻とふたりの遺児とともに後始末に取り掛かる。

- 25年部釜山国際映画祭オープンシネマ部門出品
- 25年東京国際映画祭ガラセレクション部門出品

旅と日々

2025年 | 日本 | カラー | スタンダード | 1h29 | DCP



11/22(土)▶12/12(金)
♣UDCastMovie対応

監督・脚本:三宅唱／原作:つげ義春「海辺の叙景」「ほんやら洞のべんさん」
出演:シム・ウンギョン、堤真一、河合優実、高田万作、佐野史郎

毎日が旅の途中で
つげ義春原作のロードムービー

『夜明けのすべて』『ケイコ 目を澄ませて』で映画賞を席捲した、三宅唱監督の最新作。日本で仕事する韓国女性脚本家を主人公に、夏と冬のふたつの旅と出会いを描くロードムービー。つげ義春の傑作短篇を見事に映画化した、ロカルノ映画祭グランプリ受賞作。

- 25年ロカルノ国際映画祭 金豹賞(グランプリ)&ヤング審査員特別賞
- 25年サンセバスチャン国際映画祭出品
- 25年釜山映画祭出品

フジコ・ヘミング 永遠の音色

2025年 | 日本 | カラー | ビスタ | 1h31 | DCP



11/22(土)▶12/5(金)
♣HELLO! MOVIE対応

監督:小松莊一良
ナレーション:菅野美穂
出演:フジコ・ヘミング、大月ウルフ、エバ・ゲオルギー・ヘミング

12年間追い続けたからこそ
最後の映画で明かされるフジコの素顔

2024年4月21日、92歳で世を去ったフジコ・ヘミングは、国内外多くの人の心をとらえ、“魂のピアニスト”と呼ばれていた。彼女を12年間追い続けた監督が、フジコの異母妹エヴァと弟ウルフラの目から捉えた姿と、その心揺さぶる永遠の音色を収めた最後の映画。

ハード・トゥルース 母の日に願うこと

2024年 | イギリス | カラー | シネスコ | 1h37 | DCP



11/22(土)▶12/5(金)

監督・脚本:マイク・リー
出演:マリアンヌ・ジャン＝バプティスト、ミシェル・オースティン、デビッド・ウェバー、ソフィア・ブラウン

自分と向き合うことの難しさ
名匠マイク・リーのヒューマンドラマ

中年女性パンジーはいつも何かにいら立ち、配管工の夫や無職の息子に当たり散らす。対照的な性格の妹、シャンテルはパンジーと一緒に母の日の墓参りをしたいと願っているが…。カンヌパルムドール「秘密と嘘」の82歳の名匠が鮮やかに描く、孤独と悲しみの物語。

- 24年金米&NY&LA&シカゴ&サンディエゴ 各映画批評家協会賞 主演女優賞
- 24年米ナショナル・ボード・オブ・レビュー 脚本賞&インディペンデント映画Top10
- 24年英国インディペンデント映画賞 主演女優賞

レッツ・ゲット・ロスト 4Kレストア

1988年 | アメリカ | 白黒 | スタンダード | 1h59 | DCP



12/13(土)
12/16(日)▶12/26(金)

監督:ブルース・ウェーバー
出演:チェット・ベイカー、リチャード・ボック、ウィリアム・クラクストン、フリー

晩年のチェット・ベイカーを捉えた
音楽ドキュメンタリーの傑作

1988年、58歳で世を去った名トランペッター、チェット・ベイカーの晩年の姿を追う。若き日にチャーリー・パーカーに認められた実力に加え、クールな歌声と美貌で人気を博した彼は、麻薬で身を持ち崩す。3人の元妻の証言とともに描く不良トランペッターの肖像。

- 88年ヴェネチア国際映画祭 映画批評家賞
- 89年アカデミー賞 長篇ドキュメンタリー賞ノミネート
- 90年ボストン映画批評家協会 ドキュメンタリー賞

石炭の値打ち

1977年 | イギリス | カラー | スタンダード | 2h48(休憩あり) | DCP



12/27(土)
12/28(日)
1/4(月)
1/6(水)▶1/9(金)

監督:ケン・ローチ / 脚本:バリー・ハインズ / 出演:ロビー・ナット、リタ・メイ

BBC時代の二部構成の大作
名匠ケン・ローチの名作が初公開

南ヨークシャーの炭鉱を舞台にした、ケン・ローチの名作が劇場初公開。第1部は、チャールズ皇太子が視察に訪れることになった炭鉱での歓迎準備のてんやわらんやを描く。一転、第二部はその数か月後に起きた爆発事故の悲劇をサスペンスたっぷりに描き出していく。

佐藤忠男、映画の旅

2025年 | 日本 | カラー | ビスタ | 1h38 | DCP



12/6(土)▶12/19(金)
♣UDCastMovie対応

監督:寺崎みずほ
出演:佐藤忠男、秦早稀子、イム・グォンテク、アドゥール・ゴーパーラクリシュナン、天願大介、石坂健治

日本を代表する映画評論家

佐藤忠男の足跡をたどる映画の旅

文化功労者にも選出された映画評論家、佐藤忠男(1930-2022)。不愛想でとっつきにくい印象の彼はしかし、学生やアジアなど海外の映画人の前では柔和に豹変した。まだ見ぬ傑作映画を求めて妻・久子と二人三脚でアジアを旅し、幾多の名著を遺したその人生の軌跡。

- 25年東京国際映画祭アジアの未来特別オープニング作品

★監督・関係者の舞台挨拶を予定しています
※決まり次第告知してまいりますので、お問い合わせください

女性の休日

2024年 | アイスランド、アメリカ | カラー & 白黒 | ビスタ | 1h11 | DCP



12/20(土)▶12/28(日)
1/4(月)
1/6(水)▶1/9(金)

監督:パメラ・ホーガン
出演:ヴィグディス・フィンボガドッティル、グズルン・エルレンズドッティル、アウグスタ・ソルケルスドッティル

女性たちが家事と仕事を一斉に休業した
アイスランド、1975年のある日の出来事

1975年10月24日、アイスランド全女性の90%が仕事や家事を一斉に休んだ。この前代未聞の出来事は、この国がジェンダー平等先進国となる契機となった。リーダーのいないこの運動に、様々な立場から参加した人々が振り返る、普通の女性たちの連帯の記録。

落下の王国 4Kデジタルリマスター

2006年 | アメリカ | カラー | ビスタ | 2h | DCP



12/20(土)▶12/28(日)

監督・脚本:ターセム
共同脚本:ニコ・ソウルタナキス、ダン・ギルロイ
出演:カティンカ・アンタル、リー・ベイス、ロビン・スミス、ジャスティン・ワデル

まばゆいほどに美しい映像のとともに
病床で語られる幻想の冒険譚

1915年、ロサンゼルス。撮影で重傷を負ったスタントマンの病床に、片腕を骨折した小さな移民の娘が遊びに来る。彼はある思惑のため思いつきの冒険物語を語り始める。4年をかけ13の世界遺産を含む24か国で撮影した視覚の魔術。石岡瑛子による衣装も鮮やか。

- 07年シッチェス・カタロニア国際映画祭 作品賞
- 07年ベルリン国際映画祭 クリスタルベア特別表彰

手に魂を込め、歩いてみれば

2025年 | 仏、パレスチナ、イラン | カラー | ビスタ | 1h53 | DCP



12/6(土)▶12/19(金)

監督:セビデ・ファルシ
出演:ファトマ・ハッスーナ、セビデ・ファルシ

ガザに生きたフォトジャーナリスト
ファトマとのビデオ通話の記録

2024年、フランス亡命中のイラン人映画監督は、イスラエル軍の猛攻にさらされるガザに暮らすフォトジャーナリスト、ファトマとビデオ通話を始める。24歳の彼女をひととき、2023年10月のハマスの襲撃から始まった戦争の裏面を考察する衝撃のドキュメンタリー。

- 25年カンヌ国際映画祭 アシッド部門出品
- 25年モントリオール・ニュー・シネマ映画祭 国際パノラマ部門観客賞
- 25年アテネ国際映画祭 ドキュメンタリー賞

バレンと小刀 時代をつなぐ浮世絵物語

2025年 | 日本 | カラー | ビスタ | 1h49 | DCP



12/20(土)
12/23(日)▶12/28(日)
★12/27(土)舞台挨拶

監督:松本貴子 / 出演:草間彌生、ロッカクアヤコ、アントニー・ゴームリー、ニック・ウォーカー、李禹煥、岸千倉、岸翔子、鈴木茉莉奈

浮世絵の技術が現代美術となって蘇る
アダチ版画研究所の新たな挑戦

1928年に創業し、江戸時代から続く浮世絵の技術を継承するアダチ版画研究所は、北斎、広重、歌麿らの名作を復刻してきた。原画をもとに小刀で版木を作る彫師、色彩を見極めバレンで定着させる摺師。この職人たちが、草間彌生らの現代美術に挑んだ新たな挑戦を描く。

★12/27(土) 10:00の回 上映後舞台挨拶あり
ゲスト:松本貴子監督

シネマエッセイ (再掲)

※2008年1月1日発行の「アルテリオ・シネマニュースNo.1」に掲載したものを再掲しました。

私とアジア映画

佐藤忠男さん(映画評論家・日本映画学校校長)

三十年ほど前、アジアの国々に日本映画について講演をしてまわることが何度かあり、その時、せっかくの機会だからと行く先々でその国の映画の自慢の作品を何本かづつ見せていただいた。若干の例外を除いてアジアにもいい映画があるということが国際的には殆ど知られていなかった時代である。しかしどの国にも映画評論家はいて、彼らのすすめる映画はどれも大変興味深く、なかには掛け値なしの傑作もあった。以来私は、それらを日本に紹介することに努力するようになり、今ではアジア映画は世界でよく知られている。努力が実って嬉しい。

はじめは、実はアジアには日本人が悪者として登場する映画がいっぱいあるのだという旅行者などの噂を聞いたことからだった。どんなふうにも悪く思われているのか、日本人として気になったのである。たしかにそういう映画もあるのだが、結果として発見したものは芸術的にも優れた作品がたくさんあるということであり、そういう作品を虚心に賞めるところからこそ友情も生まれるということである。友情が成り立てば日本人を単純に悪者扱いする映画も自ずから減っていくであろう。そう信じて私は今も世界中の映画を見ようとしている。

みんなで放課後シアター

学校やクラブ活動の卒をこえて、中学生・高校生・大学生が映画を通じてつながる場、放課後シアター。今回は学生に限らず、すべての世代に開放します!



『女性の休日』12/26(金)、12/28(日) 上映後
映画上映後に、3Fコラボレーションスペースに集合!
『女性の休日』を観て、ざっくばらんにお話しましょう。各自おやつや飲み物をお持ちください。おすすめの本なども持ちよりください。

★12/28(日)は大きい声で叫んでみる
「さけ部@録音室」の活動あり

バリアフリー上映情報

♥保育付き上映【要予約】

映画鑑賞中に保育ボランティア
スタッフがお子さんをお預かりします。

『兄を持ち運べるサイズに』
12/10(水) 10:00の回
対象:2~5歳 | 諸費用200円
定員:各回5名 【予約締切】各3日前
※チケットは別途お求めください。



メール予約はこちら▲

♣UDCastMovieアプリ対応作品

『旅と日々』『佐藤忠男、映画の旅』
『兄を持ち運べるサイズに』

♣HELLO! MOVIEアプリ対応作品

『フジコ・ヘミング 永遠の音色』

これからの上映作品 (予定)

『ペンギン・レッスン』
『世界一不運なお針子の人生最悪な1日』
『大命中! MEは何しにアマゾンへ?』
『ストレイト・ストーリー 4Kリマスター版』



「ペンギン・レッスン」
© 2024 NOSTROMO PRODUCTION STUDIOS S.L./NOSTROMO PICTURES CANARIAS S.L./PENGUIN LESSONS, LTD. ALL RIGHTS RESERVED



「ストレイト・ストーリー 4Kリマスター版」
© 1999 - STUDIOCANAL / PICTURE FACTORY - Tous Droits Réserveés

◆小劇場情報 しんゆり寄席

世話人の初音家左橋・一玄亭米多朗とともに、ゲストで春風亭柳好が登場。トリの米多朗が古典落語の傑作で人情哢の「芝浜」を高座にかける。

【日時】12/20(土) 14:00開演

【料金】(全席指定・税込)

一般2,400円、U30割(30歳以下)1,600円 他

■チケット取り扱い

しんゆりチケットセンター(川崎市アートセンター内)

●窓口 9:00~19:30(毎月の施設点検日を除く)

●電話 044-959-2255
(9:00~19:30/毎月の施設点検日を除く)

●WEB <https://kawasaki-ac.jp>

●開催予告! しんゆりまちなかラウンジ

川崎市アートセンター前にラウンジ出現!
ストリートピアノ、ミニワークショップ、お持ち帰り文庫など毎回さまざまな催し物を行っています。

次回開催: 12/19(金) ※詳細はHPでお知らせします

シネマ会員募集中!

映画をお得に観ていただくための会員制度をぜひご利用ください。ご入会手続きは受付で。

入会金500円/年会費1,500円(1年更新制)

特典 ★チケットが会員価格1300円に
(特別興行などを除く)
★同伴者割引(1名様まで)
★ポイント5つで1作品ご招待
(たまったところから3ヶ月間有効)
★シネマニュースの配送サービスなど

年末年始休館のお知らせ

12/29(月)~1/3(土)は年末年始休館日です。
年始は1/4(日)から上映いたします。

【チケット販売について】

12/29(月)~1/3(土)は窓口販売はございません。

【窓口先行販売】

1/4(日)と6(火)分のチケット
→12/27(土)・28(日)に窓口にて販売いたします。
(受付時間 9:00~19:30)

★オンラインは通常どりの販売となります。